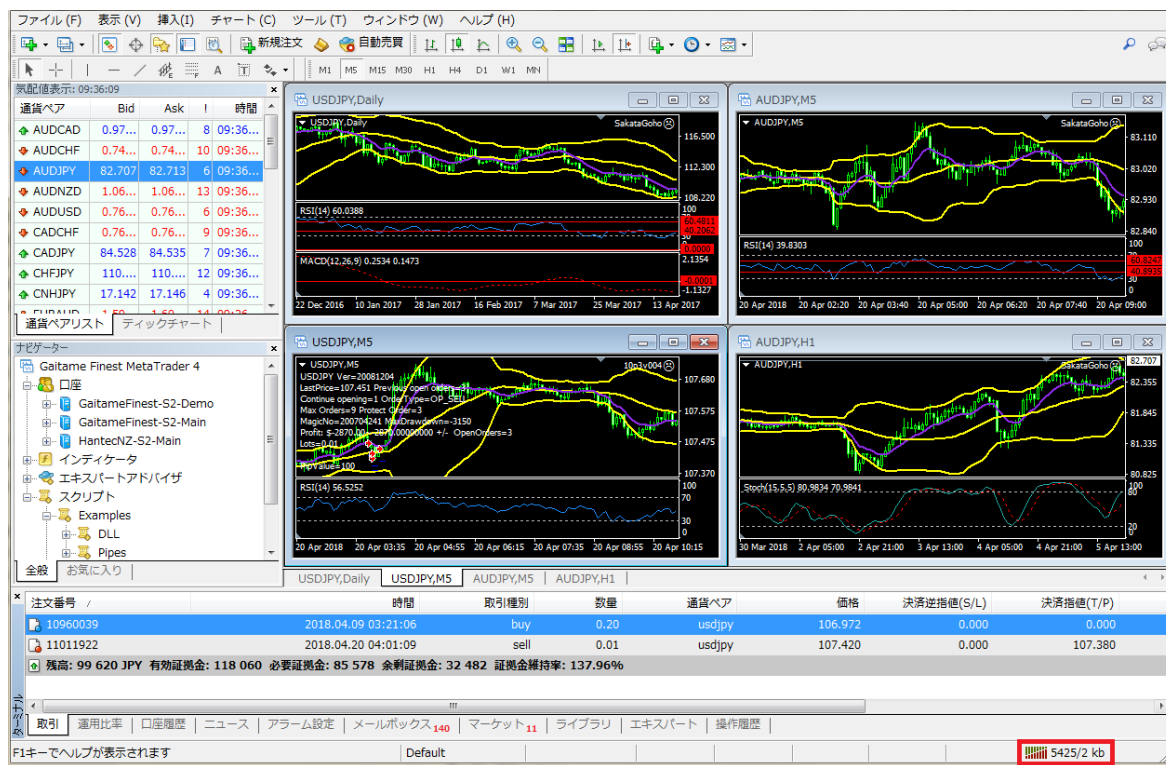



## 第4章 チャートの基本操作 (MetaTrader4 の基本を覚えよう)

### チャートの基本操作

この章では実際にメニューを操作してチャートを作成することにより MetaTrader4 の基本的な操作方法をマスターしていきます。



インストール直後の MetaTrader4 の画面はデフォルト (初期値) でこのようになっていると思います。

まずこの時点で確認してほしいところは、右下の  で囲んだ部分の数字 (〇〇/〇kb) が動いているかということです。この部分に「回線不通」というメッセージが出ている場合は、デモ口座の期限切れなどの理由で「オフライン」になっており、チャートそのものが動いていませんのでご注意ください。

正常に MetaTrader4 が動いていましたら、早速 MetaTrader4 のチャート操作をスタートしましょう！



こちらのチャートをご覧ください。

インストール直後の画面とはずいぶん違いますね。

今回は、実際にこのようなチャートを作りながら、チャートの基本操作を練習していきましょう。

このように MetaTrader4 では、通貨ペアや、時間軸はもちろん、チャートに表示させるインディケーター (MetaTrader4 で使うテクニカル指標) の色や、画面のデザインなども自由に変えることができます。

自分だけのオリジナルチャートが作れるように、チャート操作をしっかりとマスターして頂ければと思います。

チャート基本操作の習得は次のような流れで進めていきます。

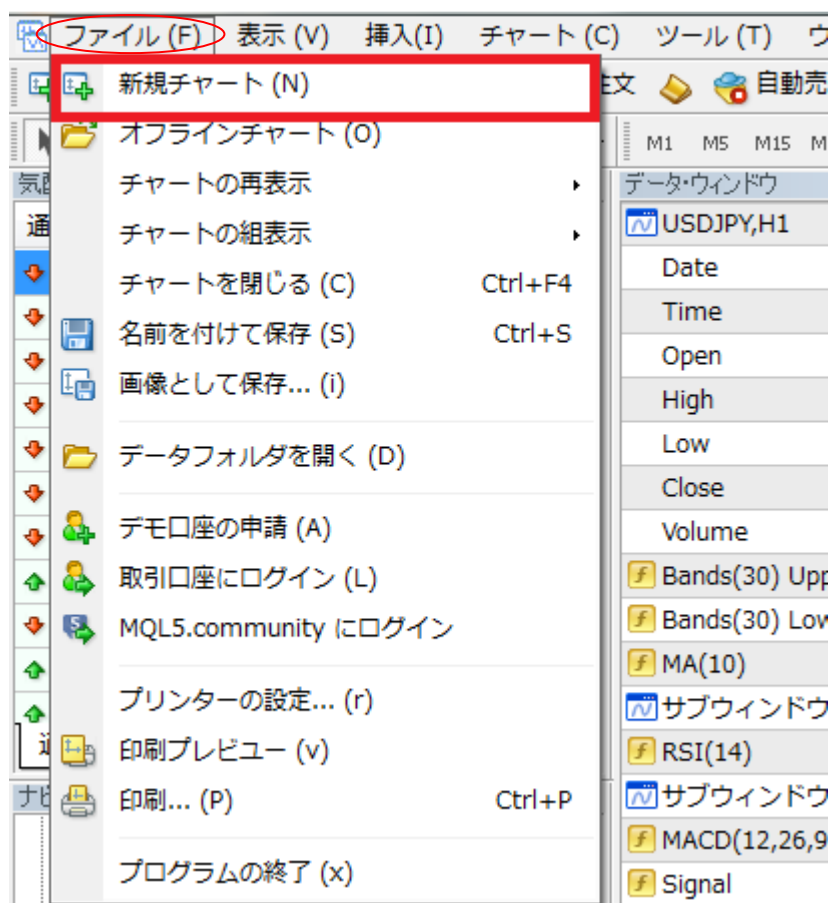
- ・ 新規チャートの追加
- ・ ウィンドウの分割 (チャートの整列)
- ・ チャートの銘柄変更
- ・ チャートの種類の変更
- ・ タイムフレーム (時間軸) の変更
- ・ チャートの拡大・縮小 (ズーム機能)

についてです。

では早速進めていきましょう。

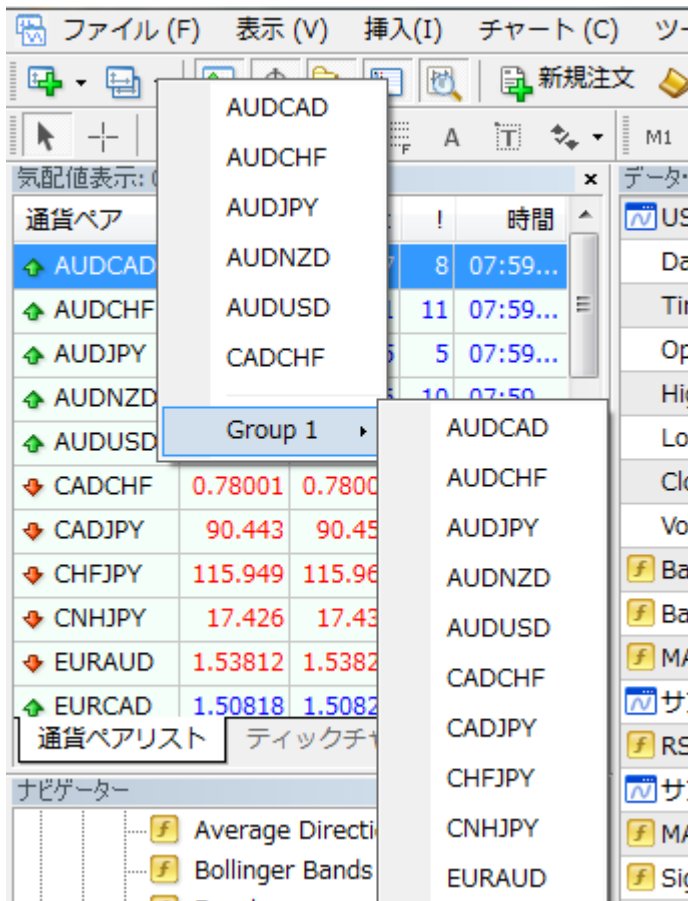
## ①新規チャートの追加

最初にインストール直後の画面に新規チャートを追加してみましょう。



メニューから「ファイル」→  
「新規チャート」の順にマ  
ウスをクリックします。





通貨ペアのポップアップが開きますので、一番上の「AUDCAD」を選択してみましょう。



中央にAUDCADの1時間チャートが追加されました。

## ②ウィンドウの分割(チャートの整列)

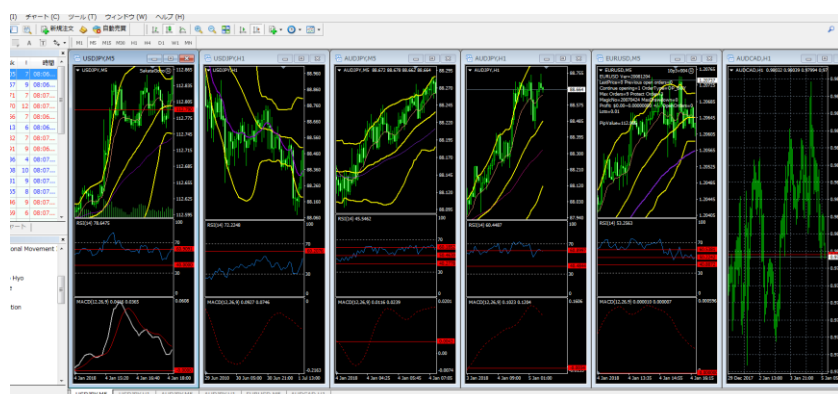
チャートを追加した状態では、中央に複数のチャートが重なって表示されていますので、これをきれいに整列させましょう。



メニューバーの「ウィンドウ」の上でマウスをクリックし、プルダウンメニューを開きます。  
マウスを「垂直分割」の上に動かして、クリックします。  
すると下の様にチャートがきれいに 6 分割で整列されます。

### ③ チャートの銘柄変更

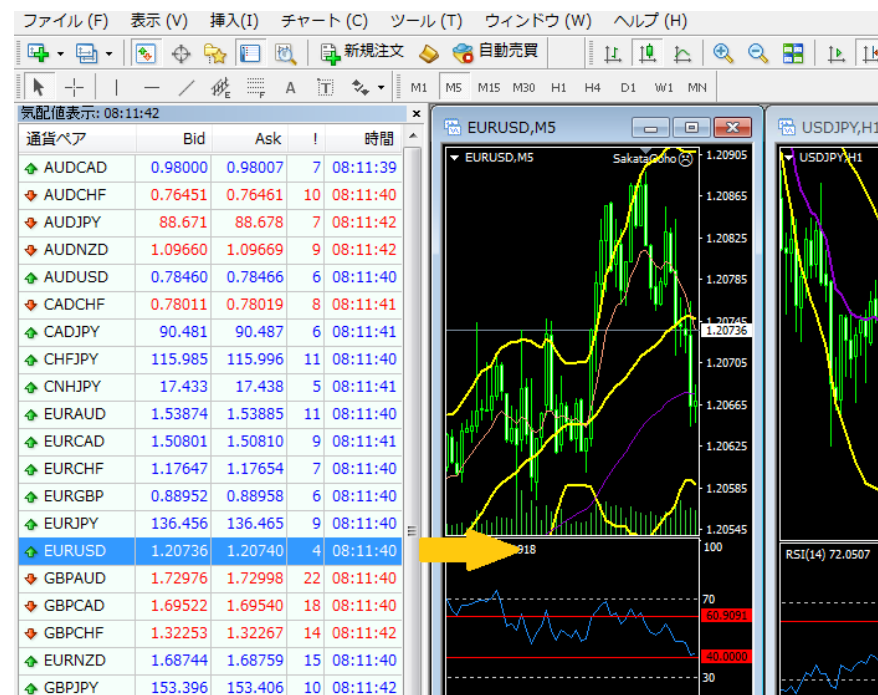
次に先ほど6つに整列したチャートの銘柄を変更してみましょう。



最初に左側の通貨ペアのウィンドウ(気配値ウィンドウといいます)が小さくて見づらいので、→の境界部分を右に、↓の境界部分を下にドラッグして「気配値ウィンドウ」を拡大してみましょう。



このような感じで、「気配値ウィンドウ」が見やすくなりました。



この状態で、上の段の左端を「EURUSD」に変更します。

最初に、「変更するチャートを選択」します。左上の USDJPY のチャートになります。(上図)

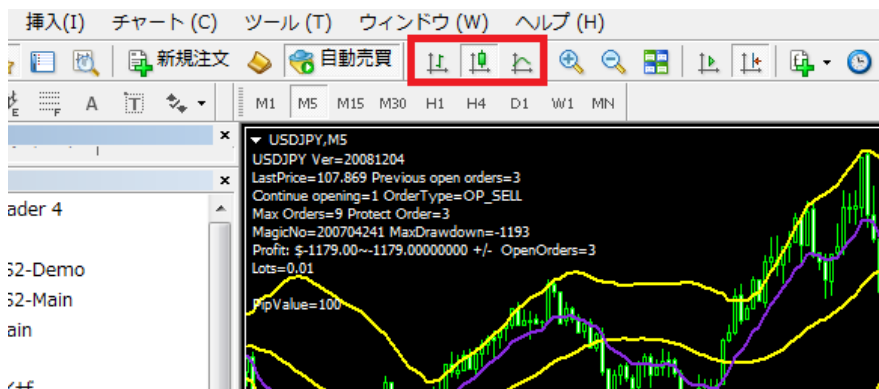
次に、「気配値ウィンドウ」の「EURUSD」の上でマウスをクリックした状態で先程の「USDJPY」のチャートの上にドラッグします。(左図)

簡単に通貨ペアが変わりましたね。

④ チャートの種類変更・タイムフレーム・チャートの拡大・縮小チャートの種類変更 ※MT4 では「バーチャート」「ロウソク足」「ラインチャート」の3種類があります。

次は、チャートの種類の変更です。

先程のチャートは、「ロウソク足(キャンドルチャート)」と「バーチャート」が混じっているので、全てのチャートを「ロウソク足」に変更します。(チャートタイプの変更)

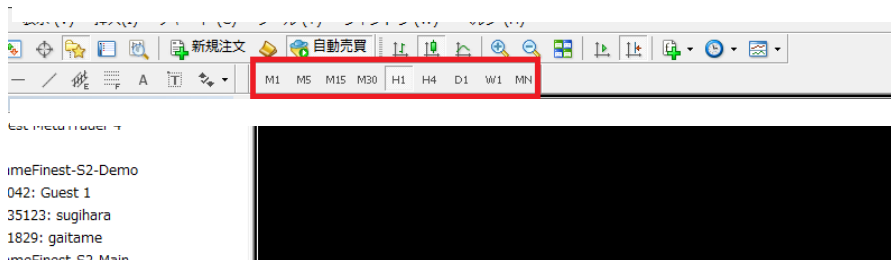


変更するチャートを選択した状態で、真ん中の「ロウソク足」のアイコンを押します。

※左は「バーチャート」、右は「ラインチャート」への変更となります。

⑤ タイムフレーム(時間軸)の変更

全てのチャートをロウソク足に変更したら、次は「チャートの時間軸」を 1 時間足で統一します。

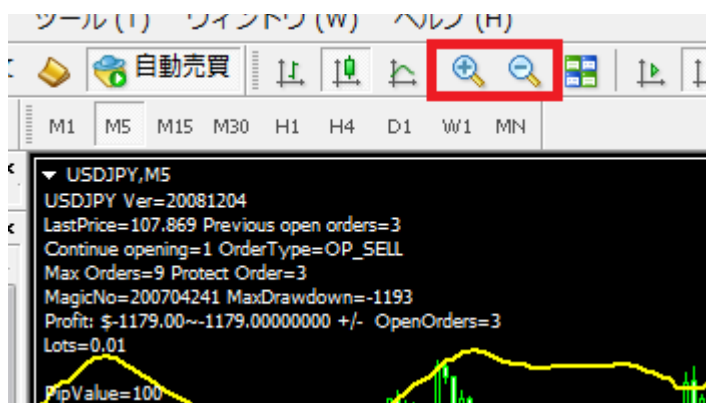


ツールバーの「H1」を押すと、1 時間チャートに変更されます。

M は分足で、左から「1 分、5 分、15 分、30 分、そして 1 時間、4 時間(H4)、日足(D1)、週足(W1)、月足(MN)」と9つの時間軸に変更できます。

⑥チャートの拡大・縮小(ズーム機能)

最後に○で囲んだ「虫眼鏡アイコン」を操作してチャートの大きさを整えます。



※ ロウソク足を選んでいるのに、バーチャートに見えることがあります。  
そのような場合は、まずはこのズームボタンで操作してみてください。

以上でチャートの基本操作は終了です。